

科目名		言語発達学			授業の種類	講義	講師名		
授業回数	15回	時間数	30時間	(1単位)	配当学年・時期	言語聴覚士科1年		必修・選択	必修
〔授業の目的・ねらい〕									
典型的な言語とコミュニケーションの発達の順序を理解する。									
〔授業全体の内容の概要〕									
乳児期から小学校卒業までの期間の言語とコミュニケーションの発達に関して発達段階ごとの特徴を知る。 言語・コミュニケーションの発達と他の領域の発達を関連づけて考える。									
〔講師の実務経験〕									
〔授業終了時の達成課題（到達目標）〕									
乳児期から小学校卒業までの期間の言語とコミュニケーションの発達を発達段階ごとの特徴を説明できる。 言語・コミュニケーションの発達と他の領域の発達を関連づけて説明できる。									
回数	講義内容								
1	発達の全体像①								
2	前言語期①								
3	前言語期②								
4	前言語期③								
5	幼児前期①								
6	幼児前期②								
7	幼児前期③								
8	幼児後期①								
9	幼児後期②								
10	幼児後期③								
11	学童期①								
12	学童期②								
13	学童期③								
14	発達の全体像②								
15	まとめ								
【 準備学習・時間外学習 】									
【 使用テキスト 】									
書籍名					著者名		出版社		
なし・配布プリント									
【 単位認定の方法及び基準（試験やレポート評価基準など） 】									
試験の結果を100点満点として成績を評価する。試験は定期試験のみ実施とし、60点以上の場合に科目を認定する。									